



aleesa
＜アリーサ＞

「laguz」

作詞／作曲 片村 瞬 編曲 Emmett山崎

水面にたゆたう 水の奏-しらべ-
澄んだ優しい その音-ね-が
疲れた心を 癒して行く
悠久の時を越え

忙しく 流れてく
この街の時間に

追いつけずに
ただ一人きり
取り残された僕がいた

水面にたゆたう 水の奏-しらべ-
澄んだ優しい その音-ね-が
疲れた心を 癒して行く
悠久の時を越え

救って欲しかった
だから手を伸ばしてた

その手に触れた 冷たいでも
温かい水の唄

水面にたゆたう 水の奏-しらべ-
澄んだ優しい その音-ね-が
乾いた刻-とき-を潤してゆく
悠久の時を越え

「この星の呼吸が聞こえますか？
それは空と大地の間を
幾度と無く繰り返しています」

水面にたゆたう 水の奏-しらべ-
澄んだ優しい その音-ね-が
疲れた心を 癒して行く
悠久の時を越え

たゆたう laguz-ラーグイス-